令和３年度　五城目町立五城目第一中学校　グランドデザイン

R3.04.01

［学習指導要領の要点］

○「社会に開かれた教育課程」の重視
　・子どもたちに求められる資質・能力の共有と連携
○「主体的・対話的で深い学び」の実現
　・学びに向かう力・人間性等の涵養
　・生きて働く知識・技能の習得
　・思考力・判断力・表現力等の育成
○各学校でのカリキュラムマネジメントの確立
○言語能力の確実な育成
○情報活用能力の育成（プログラミング）
○理数教育の充実
○伝統や文化に関する教育の充実
○体験活動の充実
○外国語教育の充実（外国語科）
○道徳教育の充実（道徳科）
　・考え、議論する道徳

［秋田県の主な教育課題・重点］

○ふるさと教育の推進
○地域に根ざしたキャリア教育の充実
○“「問い」を発する子ども”の育成
○ＩＣＴを活用した教育の推進
○道徳、人権、特支、防災教育等の充実

第３期あきたの教育振興に関する基本計画
第３期ふるさと秋田元気創造プラン

［本校の使命］

○地域とともにある学校
○小・中連携の充実
○確かな学力の向上

［ 校章 ・ 校訓 ］

自主自立

［教育目標］

豊かな人間性を身に付け、人生を切り拓く生徒の育成

［経営のキーワード］

笑顔と挑戦

［研究主題］

思考力・判断力・表現力を育む授業づくり

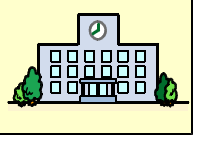
～自分の考えや思いを伝え、学び合う活動を通して～

［五城目町の目指す児童生徒像］

○自ら目標をもち、主体的に学ぶ児童生徒
○思いやりの心をもち、互いに協力し合う児童生徒
○心と体を鍛え、たくましく生き抜く児童生徒
○ふるさとの未来を考え、行動する児童生徒

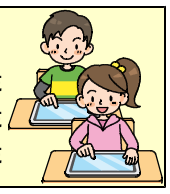
［目指す学校像］

○安心と学びのある学校
○笑顔と元気のある学校
○地域とともにある学校



［目指す生徒像］

○志高く、進んで学ぶ生徒
○思いやりにあふれる生徒
○地域に学び貢献する生徒



［目指す教師像］

○生徒を大切にする教師
○協働して挑戦する教師
○心身ともに健康な教師

【経営の重点】

１　確かな学力の向上

○確実な授業時数の確保
・教育課程編成の工夫と行事等の見直し
○探究型の授業づくりによる授業改善の推進

「課題設定」　「対話と発表」　「振り返り」

○少人数指導及びＴＴ等の充実
・人数の多い学級（２年生）や数学・理科・英語を中心に、きめ細かな学習指導の充実
○諸調査や生徒による授業評価アンケート等の活用
○町の小中連携事業を生かした系統的な学習指導の充実
○家庭学習の充実（基礎テストの実施）
○朝読書の継続（読み聞かせ、NIEの取組）

２　積極的な生徒指導の充実

○子どもの発達の段階を踏まえた学校生活に対する不適応の軽減（早期発見・即時対応、小中連携）
・生活ノート「すずむし」の活用
・生活アンケートや二者面談・三者面談等の計画的な実施
・生活支援員やＳＣの活用
・特別な支援を要する生徒へのきめ細かな対応
○生徒一人一人の活躍の場の創出
○諸活動の事前・事後指導の充実（自己有用感の向上）
○基本的な生活習慣の確立
・「早寝・早起き・朝ごはんに家庭学習」
○人間力の育成を目指した部活動の充実
　→効率的・効果的な指導方法の追究（働き方改革）
○関係諸機関との連携

３　豊かな心や社会性の育成

○地域との連携によるキャリア教育の推進
・職場訪問、職場体験、先輩に学ぶ会等
○道徳教育の充実（思いやり、生命の尊さ）
○生徒会活動の充実（合言葉「自律 協力 挑戦」）
○安心・安全指導の充実（自分の命は自分で守る）
○食育の充実（地域との連携、健康な体づくり）
○教育相談機関等との連携（特別支援、不登校対策等）

４　地域とともにある学校づくり（ＣＳ）

○学校経営方針や具体的な方策の提示
○学校評価の実施と結果公表
○諸行事等における地域交流と人財活用
○みんなの登校日（五中食堂）、朝市ふれあい館での発表
○ＰＴＡ・部活動後援会との連携
○校報、ＨＰ、たより等による情報発信
○一斉メールや町の広報等を活用した情報発信

○進んで学ぶ力
（確かな学力）

○他を思いやる力
（豊かな心や社会性）

○地域に学び貢献する力
（協働する力）